

令和8年度社会福祉法人朝日町社会福祉協議会事業計画

I 基本方針

みんなが安心して暮らし続けることができる地域共生社会を目指し、『オール朝日町で支え合う 安心安全のまちづくり～いきいき暮らし 育み合う朝日町～』を基本理念とした、第5次朝日町地域福祉活動計画の重点項目に掲げられた重点事業を進めて参りました。

8050問題やひきこもり等の福祉課題が複雑・多様化しています。地域における福祉課題を「我が事」として捉え、地域主体で解決に向けて考える場として、地域福祉懇談会を引き続き開催し、地区社協と協働して福祉課題への取り組む機会をつくります。また、地区社協や関係機関との連携を強化し、包括的な相談体制づくりに努めます。

地域活動を活性化させていくには、ボランティア等の地域福祉人材が欠かせない要素です。これまでも地域福祉博士の養成講座やフォローアップ事業を行ってまいりました。引き続き、活動へのサポートを行うとともに、町民向けの講座や交流会を開催します。さらに、町の地域福祉関係者やボランティアが一同に会する「朝日ふくしフェスティバル」においては、内容を見直し・充実させることで、交流、情報共有、仲間づくり、情報発信、ひいては新たな人材の発掘となるような場を創っていきます。

近年、地震や台風など自然災害が頻発するようになり、地域福祉懇談会等においても災害時の支援体制の必要性について意見が多く出ています。災害後の生活復旧までのボランティア活動を支援する災害救援ボランティアセンターの体制整備の一環として、マニュアルの改訂や資機材の整備に取り組みます。

令和8年度は、第5次朝日町地域福祉活動計画の中間年となります。目標に向けた進捗状況を把握し、課題の修正や残りの期間について方向性を見直しを行っていきます。また、朝日町社会福祉協議会の基盤強化を図るため、SNS等を活用した社協活動の周知に努め、福祉募金活動（賛助会費・寄付・共同募金）の推進を行っていき、地域に近い存在としての強みをより確立し、福祉の中心的担い手としての役割を果たしてまいります。

II 令和8年度 重点項目・重点事業

重点項目1 地域を元気にするひとづくり

重点事業

- ・ボランティアを含む地域の担い手づくり

重点項目2 安心して暮らす地域づくり

重点事業

- ・地区社協との協働による福祉課題への取り組みづくり
(地域福祉懇談会、地区社会福祉活動計画策定の推進)
- ・災害救援ボランティアセンターの体制整備 (災害救援マニュアルの改訂)

重点項目3 地域で支え合うしくみづくり

重点事業

・地域共生社会の推進

(様々な福祉課題を抱えた方の自立支援、地域や関係機関との連携による相談体制の推進)

Ⅲ 事業計画

1 社協活動の周知と充実

(1) 広報啓発事業

- ① 広報あさひ「ふくしの窓」の掲載
- ② ケーブルテレビ等の活用による福祉・ボランティア活動の広報啓発
- ③ ホームページの充実
- ④ SNS（フェイスブック）等を活用した活動のPR
- ⑤ 福祉ステッカーの周知

(2) 第8回朝日ふくしフェスティバルの開催

(3) 役職員の研修

(4) 福祉募金活動の推進

- ① 社会福祉協議会会費・賛助会費
- ② 赤い羽根共同募金（共同募金のグッズ開発）
- ③ 日本赤十字社会費

2 地域福祉事業の推進

(1) 地域福祉活動事業

- ① 地区社会福祉協議会との協働による福祉活動の充実
- ② 積極的な出前福祉講座の開催
- ③ 小地域福祉活動の推進（ケアネット活動）
- ④ 生活支援体制整備事業の推進
- ⑤ 朝日町社協訪問サービスセンターげんきとの連携
- ⑥ 在宅介護者交流会

(2) 高齢者福祉事業

- ① 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯への支援（訪問活動等）
- ② 冬期入浴送迎サービスの実施

(3) 障害者福祉事業

- ① 障害者福祉団体への活動支援・助成
- ② 外出支援サービス事業の実施（介護自動車の貸出し・送迎等）
- ③ 障がい者スポーツ交流体験会の実施

(4) 子育て支援事業

- ① ママヨガサークルへの支援
- ② ベビーマッサージ教室の開催

(5) 一般介護予防事業

- ① ふれあい・いきいきサロンの推進

- ②認知症予防教室（あたまの体操教室・脳活！歌声サロン）
- ③外出支援サービス事業の充実（福祉機器・介護自動車の貸出し）
- (6) 訪問型サービス A 事業（介護予防・日常生活支援総合事業）
 - ①朝日町社協訪問サービスセンターげんきの経営

3 福祉総合相談・生活支援事業

- (1) 福祉総合相談事業
- (2) 生活困窮者自立支援相談事業
 - ①ひきこもり家族座談会の開催
 - ②8050世帯や7040世帯の調査
 - ③フードバンク事業の安定継続
 - ④LINE等を活用した相談ツールの開発
- (3) 生活福祉資金貸付事業
 - ①コロナ特例貸付の償還支援
- (4) 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用支援）
- (5) 消費生活相談事業

4 ボランティア活動の推進

- (1) ボランティア情報紙「ハートフル通信」の発行
- (2) 「朝日町ボランティアフェスティバル」（第8回朝日ふくしフェスティバル）の開催
- (3) ボランティア養成講座の開催
- (4) ボランティアグループへの活動支援・助成
- (5) ボランティア保険の助成
- (6) ボランティアの登録、斡旋、相談事業の推進
- (7) ボランティア活動推進校（小・中）への活動支援
- (8) ㊦災害救援ボランティアセンターの体制整備（災害救援マニュアル

の

改訂)

- (9) ボランティアセンター運営委員会の開催
- (10) 小中学校・地域との協働による福祉教育の推進
- (11) 地域福祉博士と住民に向けた地域福祉講座の開催

5 福祉団体への支援

- (1) 活動支援・活動費の助成

6 奨学資金の給与

7 朝日町民生委員児童委員協議会（事務局）

8 朝日町善意銀行（事務局）

9 朝日町共同募金委員会（事務局）

10 日本赤十字社富山県支部朝日町分区（事務局）

11 朝日町いきいき連合会（事務局）

12 下新川郡社会福祉連絡協議会（事務局：輪番）